

琥珀色の道

夜空仰ぎ気づく 胸底に同じ色
見上げることで おりてゆく
こころ最深へ 道行き照らされ
微笑むこよみに 見守られ
いのちかほる その湧水を汲むために
生きるとは 帰り道なのだと思う
日々歩む 真の自分へと帰る道
いつも守られている たしかな道
安心していま 深く おりてゆきたい
琥珀色のひかり注がれる このこころに